

発表タイトル

新型コロナウイルスワクチン接種における誤接種について

個別接種に協力いただいている町内の医療機関において、新型コロナウイルスワクチンの接種の際、接種対象者を取り違えて接種してしまったという事故が発生しました。

なお、誤って接種した方は、ワクチン接種の希望があった方で、接種歴はなく1回目の接種となります。

発生日時 令和3年7月5日（月） 午前

発生場所 医療機関

対象者 40代男性 1人

内 容 医療機関に実施していただいている個別接種で、接種医が接種対象者の名前をフルネームでお呼びしましたが、診察室に入室した同姓（苗字のみ同一）の別人にワクチンを接種してしまいました。

なお、当日は通常診療のために来院していた方ではありませんが、ワクチン接種を希望していました。

また、今月上旬に接種券の送付を予定していた町民で重複接種はありません。

経 緯 本来の接種対象者及び取り違えた方が受付を済ませて待合室で待機していました。接種医はフルネームで接種対象者の呼び出しを行ったところ、通常診療に訪れていた同姓の別人が入室してしまいました。接種医は別人であることに気付かず、アレルギー症状の有無などを確認したうえで、ワクチン接種を行いました。15分間の経過観察中に、本来の接種対象者に接種がされていないことに気が付いたことで、誤接種が発覚しました。その後、再度本人を診察室に呼び、謝罪と状況説明を行ったほか、接種を受ける予定であったかの意思確認をしました。その後、本来の接種対象者に対して接種を行いました。

事故後の対応 接種医に経緯の聞き取りを行うとともに、誤接種の対象となった方の2回目接種の日程調整を行い、本人の不利益とならないよう配慮しました。

再発防止策

（当該医療機関） フルネームでの呼び出しを続けるほか、診察室に入室後も予診票をもとに本人確認を行うよう徹底することで、再発防止に努めます。

（伊奈町
・地区医師会） 再発を防止するため、実施医療機関に対し、本人確認の徹底を依頼するとともに、地区医師会伊奈支部長に報告を行いました。

昨夜、地区医師会伊奈支部長から町内医療機関に対し、接種時の本人確認の徹底を依頼しました。